

News Release

2023年6月15日

株式会社日立社会情報サービス

複数データベース間におけるデータをリアルタイムに連携するソフトウェア

「Qlik Replicate（クリックレプリケート）」を販売開始

既存システムに負担をかけない、高速でスムーズなデータ連携を実現

株式会社日立社会情報サービス（代表取締役 取締役社長:北川 高維／以下、日立社会情報サービス）は、クリックテック・ジャパン株式会社（以下、Qlik 社）が提供するデータ統合・レプリケーションツール「Qlik Replicate（クリックレプリケート）」を、本日より販売開始します。



「Qlik Replicate」の導入イメージ

旧システムから新システムへの入れ替え（マイグレーション）時や、基幹系システムと並行して分析系システムも運用する（レプリケーション）場合など、複数のデータベース間におけるデータ連携はデータ利活用ビジネスにおいて必須となっています。一方、それらのデータ連携においては課題も多く存在します。例えば、マイグレーションのデータ移行時においては、旧データベースの停止時間が長くなったり、新旧のデータベースが異種の場合は差分の変換処理に時間がかかったりします。また、レプリケーションの場合、データ取得・変換時には基幹システムに大きな負荷がかかることや、バッチメインのデータ取り込みではデータの鮮度が落ちてしまいます。

「Qlik Replicate」は、エージェントレスで元のシステムに大きな負担をかけることなく、スムーズなマイグレーションとニアリアルタイムなレプリケーションを実現するソフトウェアです。停止時間があまり取れないシステムのマイグレーションや、多種多様な異種データベース間におけるデータ連携を実現します。

日立社会情報サービスは、2008年からQlik社の販売パートナーとして、同社製品を数多くの企業へ導入することで開発経験を培ってきました。現在も、ビジネス課題をデータ利活用によって解決したいお客さまへ、導入支援から保守・運用まで総合的な技術サポートを行っています。Qlik社からはその高い技術力と導入実績が評価され、「エリートパートナー」の認定を受けています。

■「Qlik Replicate」の特長

- ・直感的で使いやすい、Web ベースのインターフェース
- ・CDC*による、ニアリアルタイムなデータ連携
- ・ソースからターゲットへの単一のインターフェース
- ・エージェントレスで移行元への負荷軽減
- ・多種多様なデータベース、データウェアハウス、ビッグデータプラットフォームへ接続可能

*Change Data Capture：変更データキャプチャ。データにいつどのような変更が発生したかを追跡する仕組み。



「Qlik Replicate」の操作イメージ

■「Qlik Replicate」の Web サイト

https://www.hitachi-sis.co.jp/service/bigdata/qlik_replicate/index.html

■商標注記

- ・Qlik Replicate はクリックテック・ジャパン株式会社の登録商標です。
- ・その他、本リリースに記載されている会社名、製品名、サービス名は、各社の登録商標または商標です。

■お問い合わせ先

株式会社日立社会情報サービス CSR 部 広報グループ [担当：森崎、照屋]

〒140-0013 東京都品川区南大井 6 丁目 26 番 3 号 大森ベルポート D 館 17 階

https://inquiry.hitachi-sis.co.jp/webapp/form/24221_pvj_b_8/index.do?a=43

以上